



諫早西ロータリークラブ週報



世界へのプレゼントになろう
2015-2016年度のIRテーマ
RI会長/ラビンドラン



2015~2016年度
諫早西ロータリークラブ標語

『心も新たに奉仕活動』

会長 日高 正朗

第1466例会 2016年1月27日例会記録 NO.25 天候 曇り

【本日】会員数 43名 出席 36名 欠席 4名 休会 2名 出席率 90.00% ビジター 0名
【前々回】会員数 43名 出席 37名 欠席 3名 MC 0名 出席率 90.00%

会長の時間

皆さん、こんにちは。大変な雪でしたね。聞く所によれば、観測史上初めての大雪だったそうです。

皆さんも仕事にならなかった事でしょう。私の会社も休みたかったのですが、扱っている品物がドライアイスと云う特殊な品物だものですから、どうしても休む事が出来ませんでした。

皆さん余り御存知ないかも知れませんが、ドライアイスは結婚式とかお葬式、又、クロネコヤマトのクール宅急便だけでは有りません。手術に必要な輸血用の血液の輸送や検査の為の検体輸送と病院には絶対に必要な品物だものですから、休む訳にはいかないんです。

こんな私ですが、やる時はやるんですよ（笑）ゴルフばかりでは有りません。

それから22日に有りましたダービースクールでは、21名もの会員の皆さんに集まって頂きました。本当

に有難うございました。長田小学校の校長先生も大変喜んで出来る事なら今度は長田小学校の生徒さんを佐世保に連れて行きたいと言われておりました。

又、平会員の奥様にも通訳のお役をして頂き大変助かりました。平さん本当に有難うございました。

この事業も国際奉仕委員会の皆さんの御協力で定着してまいりました。それにしても、子供さん達はこう云う言い方が良いのか悪いのか判りませんが、肌の色が違って直ぐ仲良しになるものですね。子供の皆さん達を見ていると、本当にこの事業は続けて行きたいものだと思います。子供さん達の目を見ていると、この子等には国境と云うものは無いんだなあと、つくづく思いました。

会長の時間を終わります。

会長/日高正朗 幹事/山口大司 創立日/昭和60年2月20日 認証日/昭和60年3月5日
例会場/平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907
事務局/諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323
会報委員/山本健志・久保泰正・佐藤幸雄

HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

幹事報告

【例会変更】

※諫早多良見ロータリークラブ

日 時：平成 28 年 2 月 9 日（火） 12：30～

場 所：高城神社

※賀寿例会・100 万 \$ 食事例会の為

※諫早南ロータリークラブ

日 時：平成 28 年 2 月 1 日（月） 18：30～

場 所：諫早観光ホテル道具屋

※書道例会のため

【例会日・時間変更】

※諫早多良見ロータリークラブ

日 時：平成 28 年 2 月 16 日（火）

→ 2 月 14 日（日） 15：00～

場 所：西諫早公民館 3F 調理室

※味噌造り体験例会の為

※諫早南ロータリークラブ

日 時：平成 28 年 2 月 15 日（月）

→ 2 月 13 日（土） 15：00～

場 所：ホテルグランドパレス諫早

※第 7・第 8 グループ I・M のため

【例会休会】

※諫早南ロータリークラブ

日 時：平成 28 年 2 月 29 日（月）

※定款第 6 条第 1 節により

【お知らせ】

※国際ロータリー日本事務局より

2 月ロータリーレート 1 ドル = 120 円

※長崎県県民生活部県民協働課より

「NPO と企業とのパートナーシップ交流会」の
ご案内について

委員会報告・その他

・ロータリー情報委員会 森委員長

入会 5 年未満会員研修会について

日 時：1 月 27 日（水） 18:30～

場 所：古都

研修対象者：宇土会員・江嶋会員・山本会員

千住会員・南部会員・古賀会員

高瀬会員・竹中会員・岩下会員

クラブ参加者：日高会長・山口幹事・永井会長エレクト

塚原副会長・辻本クラブ奉仕委員長

森委員長・小野会員・清水会員・久保会員

講 師：平会員



スマイルボックス



日高 正朗君：荒木君、ようこそ西クラブへ！！

ダービースクール、お疲れ様でした。

永井 栄次君：先日の大雪により、交通機関が大きく

乱れ、諫早の町が大パニックとなりました。

タクシーの依頼をしたくても、

電話もつながらない状況。大変ご迷惑

をお掛けしました。自分も、久々にタ

クシー乗務しました。

吉次 良治君：1 月 22 日～25 日迄グアムで息子の

結婚式を挙げて来ました。福岡空港迄

は予定通り帰国しましたが、大雪の為

足止めをくい、福岡に 1 泊して昨日 6

時間かけ、やっと帰宅しました。

原田 典範君：大雪の前にダービースクールが出来ま

した。日頃の行いの良い人達に感謝します。

南部 仁君：今日の例会には私が“すいせん”しました荒木賢治郎君が体験例会として出席しております。2月から皆様のお仲間として暖かい目で見守り、ご指導のほどよろしく申し上げます。

毎熊正太郎君：今月23日諫早市中学生高校生文芸コンクールで随筆の部で最優秀賞に選ばれました。とんびのむすこは、たかのつめをかくしてたのでしょうか？とてもうれしく思っています。

本日の合計(1/27)	累計額
14,000	¥870,000

クラブフォーラム

新会員卓話

・古賀会員



「先入れ先出しとたこ焼き屋」について

基本的には、多くの仕事およびいろんな生活面においての消費は「先入れ先出し」が多いことと思います。もちろん例外も多いですが、私どもの飲食業においても、その多くを「先入れ先出し」の考えのもとによっています。

消費期限内での食材や消耗品を先に仕入れたものよ

り使用していくのは、物事の基本的な道理であると思います。例えば消費期限が1週間あるもので、昨日仕入れたものが残っているのに、今日仕入れたものから使用しては、いろんな問題が生じて、商売としてはうまく成り立ちません。

そこで、在庫の管理と供給の管理をいかにうまく行って、なるべく新鮮なものでなおかつ、在庫を無駄に増やさずに、廃棄ロスなどの無駄をなくしたり、又は材料不足によつての販売機会の損失をなくすということが、飲食業だけでなく、あらゆる業種や日々の生活での最大の課題の1つであると思います。

トヨタ自動車の「かんぱん方式」などもその方法の一例かと思ひます。

さて、そこで、たこ焼き屋のお話です。正月の祐徳の参道や道頓堀の行列をなしてるとたこ焼き屋さんなど、ものすごくずっと忙しいたこ焼き屋のお話ではありません。もう少し落ちついたというか、ずっと営業していてもその半分くらいは焼くのをお休みするぐらいの場合のたこ焼き屋さんの場合のことです。もちろんそれでも商売は十分成り立つでしょう。で、その場合に限らずほとんどのたこ焼きの屋台には、横にホットウォーマー「保温機」があります。ふだん何人前か焼いておいて、販売損失をなくすためには当たり前のことと思ひます。

さて、列がないときに、たこ焼きを焼いているのを見て、まさにあと少しで焼きあがろうとしているので、「タコ焼きください」と言ったとします。すると、ほとんどの場合、すかさず「はい！400円です！青のりどうしますか」などと言って、横の保温機からたこ焼きを出していただきます。…心の中で「ではなく！そのまさに焼きあがるそれをくれよ！」なんて、でも小心者の僕、いやほとんどの日本人は言えません。まさに「先入れ先出し」なのです。仕方ないことかもしれ

ません。

しかし、問題は、保温機に一旦入れてしまえば、せつかくの表面カリカリ感が加速度的になくなるのではということなのです。(と僕は思います)

つまりは、焼き立てがすぐある場合はそれからすぐに売れば、少なくとも何人かに1人は焼き立ての熱々の表面カリカリのをいただけるのではないかと。必ず保温機のから売ってあげれば、ほとんどの人が焼き立ての表面カリカリが食べれないのではないかと。もちろん、品質が変化しない保温機があれば何も問題はないのですが。

このことは、意外と多くの工夫を生み出すのかもしれない。例えば、忙しい時間でなければ、今まさに炊き立てのご飯があれば炊き立てを今すぐのお客さんにお出しするようにして、残ったのは翌日の従業員の昼ご飯にするようにしました。最近良く見かける、仕上げを残しての焼き立てをその場で仕上げて出す焼き鳥の移動販売とかもその工夫かもしれない。

つまりは、時と場合によっては「先入れ先出しの法則」を崩すことも重要なと思ったという、焼き立てたこ焼きが食べたいお話でした。

・高瀬会員



皆様、こんにちは。私、昨年12月から諫早西ロータリークラブに入会させていただきました高瀬善久です。

城見町で石材店を営んでいます。じいさんの代から親父、私で3代目として創業80年近くになります高瀬石材工業です。石材業にたずさわって現場、現場の毎日で人脈形成もままならず今日までできました。

石材業界も多分にもれず厳しい状況です。これから先、ひととのつながりをなお一層大事にしていかなければとの思いもあり、またありがたいことにロータリークラブの方よりお誘いもいただきましたので、このたび入会させていただきました。

いざ入会してみると諸先輩方よりあたたかいお言葉をいただき、ありがたく思っているところです。入会して本当によかったと思います。

まだ若輩者でございますので、皆様方のご指導、ご鞭撻を宜しく申し上げます。

・竹中会員

